

プレスリリース [2023年1月12日]

(計2枚)

「3月は自殺対策強化月間」 2月から自殺対策普及啓発キャンペーン等を開始します

市では、新型コロナウイルス感染症の影響による自殺リスクの高まりを考慮して、昨年同様、開始時期を1か月早め、2月から3月にかけて普及啓発キャンペーン等を実施します。

1 自殺対策普及啓発キャンペーン

(1) ポスター及びクリアファイルの作成・掲示・配布

市では、身近な人の悩みに気づき支える人である「ゲートキーパー」の役割について周知を図るため、ポスターとクリアファイルを作成し、市内各駅やバス車内、医療機関、薬局等で掲示・配布します。

これらの作成にあたっては、学校法人東京町田学園町田デザイン&建築専門学校に協力いただき、校内の学生を対象にデザインを募集しました。その結果、27点の応募があり、2年生の森 まりのさんの作品を市長賞として表彰し、ポスターとクリアファイルのデザインとして採用しました。

※ポスターは記者ボックスに投函します。

【市長賞受賞者】

学校法人東京町田学園町田デザイン&建築専門学校
クリエイター学部グラフィックデザイン科2年生
森 まりの（もり まりの）さん

【ポスター掲示及び普及啓発物品の配布】

■ 掲示・配布期間

2月1日（水）～3月31日（金）

■ 掲示・配布場所

【ポスター掲示】

- ・ 鉄道市内全10駅及び神奈川中央交通株式会社の町田市内路線バス車内
- ・ 市内の医療機関、薬局等
- ・ 市の施設（各市民センター・各駅前連絡所、各コミュニティセンター等）

【クリアファイル配布】

- ・ 市内全10駅
- ・ 市の施設（各市民センター・各駅前連絡所、各コミュニティセンター等）



2 オンラインゲートキーパー養成講座

日頃から対人支援を行う専門職の方や今までにゲートキーパー養成講座を受講したことがある方を対象に、養成講座をオンライン（Webex配信）で実施します。

(1) 「死にたいにどう対応するか・自殺のリスクアセスメント」

■実施日時：2月16日（木）午後2時～午後3時30分

■講師：清水幸恵氏（NPO法人OVA 臨床心理士、公認心理師、精神保健福祉士）

■申込開始：1月19日（木）正午～町田市イベント申込システム「イベシス」で受付

(2) 「自死とどう向き合っていくか」

■実施日時：3月2日（木）午後2時～午後3時

■講師：秋田整氏（NPO法人全国自死遺族総合支援センター 自死遺族・遺児支援スタッフ）

■申込開始：2月2日（木）正午～町田市イベント申込システム「イベシス」で受付

3 総合相談会

求職、労働、こころ、法律、女性、生活困窮、高齢者の相談員がひとつの場所に集まり、「悩み」の解決の糸口を一緒に探す総合相談会を3月9日（木）に開催します。

4 SNS自殺防止相談事業

市では年間を通して、検索連動広告機能（※）を使用し、生きづらさに関する「孤独でつらい」などの単語をインターネット（google）で検索した際に、相談を促すサイトを表示し、そのサイトからワンクリックでメール相談を送ることができる事業を実施しています。

送られてきたメール相談に対しては、臨床心理士や精神保健福祉士からなるチームが返信を行い、その後は、相談者のニーズに応じて、ラインやチャット、メールなどで相談に応じます。

※ 検索連動広告機能…検索したキーワードに関連した広告（案内）を検索画面に表示する機能

■相談の流れ

- ①生きづらさに関連した単語の検索を行うと、検索連動広告機能で相談案内を表示。
- ②案内をクリックすると、相談を促すサイトが表示される。
- ③相談内容を記載しメールで送付。
- ④臨床心理士・精神保健福祉士等がメールやチャットから相談・支援を行う。

■本件に関するお問い合わせ先

保健所健康推進課 課長 古味 TEL 042-724-4236